

COP21 後の戦略的カーボンマネジメント講座

～気候変動問題に係るビジネス上のキーワードと企業の戦略的対応～

●プログラム●

【開催主旨】

人類最大の問題の一つである気候変動問題が深刻になる中、その原因是企業等が排出する温室効果ガスであることが科学的にほぼ結論づけられ、昨年末に開催されたCOP21においても世界的に脱炭素化に取組むことが決まりました。その後、Carbon Pricing（温室効果ガス排出への価格付け）やScience Based Target（科学的目標設定）などといったビジネスに大きな影響を与える取組みに係る議論が世界的に進展し、今後、ビジネスへの影響は必至です。

企業としては、対応の巧拙により大きな財務的影響が想定され、さらには競争優位性や組織の存続そのものにも影響することが想定されます。そのため、気候変動問題に係るリスク・チャンスへの対応活動を開始するグローバル企業が増えつつありますが、その一方で、多くの企業は今後の社会的潮流はどうなるか、どのように、どのレベルまで対応すればよいか判断しかねています。

本セミナーでは、気候変動問題の要点は何か？ ビジネスへの影響は？ 企業にとってどのようなリスクやチャンスがあるのか？ 今後具体的にどのようにマネジメントすればよいか？ 環境マネジメントシステム/ISO14001における位置づけや関係性は？ ブランドイメージ向上の鍵は何か？ といった内容について、事例をふまえて解説します。

◆日 時：2016年8月5日（金） 13:30～16:30

◆会 場：東京・麹町 「企業研究会 セミナールーム」

◆講 師：(株)ブライトイノベーション 執行役員 荻巣 和紀氏

【略歴】

食品メーカーを経て、監査法人トーマツ（Deloitte）及び新日本監査法人（Ernst & Young）の環境・サステナビリティアドバイザリー部門にて、それぞれ環境マネジメントアドバイザリーリーダーを務め、その後、環境経営コンサルティング及び環境事業開発コンサルティングに専門特化したコンサルティングファームである株式会社ブライトイノベーションの創設に参画。クライアントからいただく報酬を上回る価値を必ず提供することをモットーにコンサルティング活動を展開。博士（地球環境学）。

●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

*当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からもお申込みいただけます

●受講料● 1名 〈税込み、資料代含む〉

正会員	32,400 円 本体価格 30,000 円
一般	35,640 円 本体価格 33,000 円

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAX いただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日（開催日1週間～10日前まで）受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意下さい。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただくこともありますので、ご了承下さい。

一般社団法人企業研究会

担当：村野 E-mail murano@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3550 FAX 03-5215-0951

161422-1011		※2016.8.5 COP21 後の戦略的カーボンマネジメント講座	
会社名			
住 所	〒		
TEL		FAX	
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			

*申込書にご記入頂きました個人情報は、本研究会に関する確認・連絡及び弊会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

COP21 後の戦略的カーボンマネジメント講座

～気候変動問題に係るビジネス上のキーワードと企業の戦略的対応～

1. 気候変動問題と国内外の政策・活動の潮流

- (1) 気候変動問題の変遷
- (2) COP21 とその後の政策・活動の潮流

2. 気候変動問題に係るビジネスにおけるキーワードと動向

- (1) 気候変動問題とビジネスとの関連
- (2) Carbon Pricing (カーボンプライシング：温室効果ガス排出への価格付け) とその動向
- (3) Science Based Target (科学的目標設定) とその事例
- (4) バリューチェーン対応の必要性とその事例
- (5) その他キーワードとその事例

3. 気候変動問題に係るリスク・チャンスの事例と必要な取組み

- (1) 企業にとってのリスクとその事例
- (2) 企業にとってのチャンスとその事例
- (3) リスク・チャンスをふまえた今後の取組みの必要性

4. 競争優位を獲得する戦略的カーボンマネジメントとその事例

- (1) 競争優位獲得のための戦略的カーボンマネジメントの概要
- (2) 目標設定～削減プランニング～実施～開示～プランディングの考え方・プロセス及び事例
- (3) 環境マネジメントシステム/ISO14001 における位置づけ/組込み